

# 地域における若者支援のための体制整備モデル事業

## 背景

- 若者の社会的な自立の遅れに対する支援が喫緊かつ重要な課題

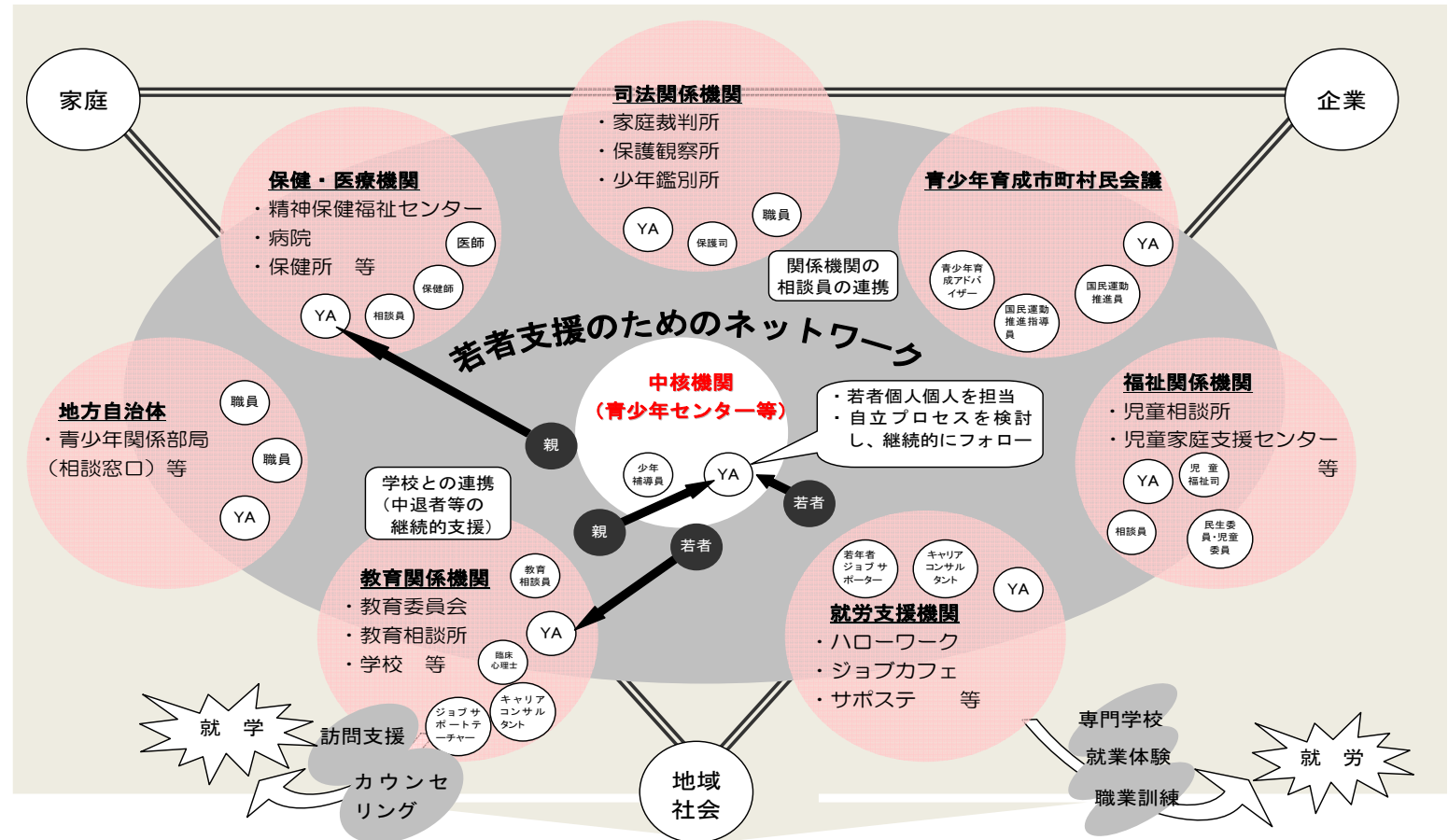
## 支援に向けた課題

1. 包括的なネットワークの整備が必要
2. 若者を個人ベースで継続的に支援する人材の育成が不可欠

## 20年度実施地域

- ・千葉県市原市
- ・東京都立川市
- ・神奈川県横浜市
- ・静岡県焼津市
- ・三重県亀山市
- ・京都府宇治市
- ・島根県松江市
- ・福岡県北九州市
- ・沖縄県那覇市

- 「養成プログラム」に基づき、ユースアドバイザー（若者の自立支援に対応する専門的な相談員）を養成するための講習会を実施
- 地域の青少年センター等を地域の中核機関とし、様々な問題を抱える若者を関係機関・団体等と連携して個別的・継続的に支援する体制を整備



全国に成果を普及することにより、地域における若者支援を効果的に推進